



10月

第91号

月刊

羅針盤ロゴイラスト：後藤章（ホームヘルプセンター武蔵野）

武蔵野市福祉公社は、武蔵野市が全国に先駆け、昭和55年に設立した在宅サービス提供機関です。誌名「羅針盤」は、ご利用者を包括的に支援し、その人生と共に歩むサービスの基本姿勢を示したものです。

紙面から

- デイサービス 敬老会エピソード
 - ・ 高齢者総合センターデイサービスセンター
 - ・ 北町高齢者センターコミュニティケアサロン
 ……1ページ
- 北町高齢者センター 記念プレート設置
- 出張八百屋さんとコラボ！
高齢者総合センター健康ミニ講座
- 権利擁護センター
ハローワーク三鷹による巡回相談実施中
- ……2ページ
- ホームヘルプセンター武蔵野
スマホで見られるヘルパー研修！
- 職場環境改善に取り組んでいます
- 境南小ふれあいサロン講座中止
- ……3ページ
- おしらせ・リレーコラム
- ……4ページ

デイサービス 敬老会 エピソード



103年の歴史を振り返って

高齢者総合センターデイサービスセンター

デイサービスセンターの最年長のお姉さまは御年103歳のMさん、職員の2倍近いご長寿です。

「この人だあれ？」のコーナーでは、ご利用者や職員の幼少時の写真を紹介しました。Kさんの美人女将姿には「きれいねえ～」とため息、Mさんの二百三高地への遠足に「ほおー」と感嘆の声が上がりました。Mさんは娘さんと93年前の写真を見てぽつりと「二百三高地ね」と回答、当時10歳の少女の記憶はあざやかです。

「真珠貝の歌」では低音の魅力Iさんとビブラートの女王Mさんの歌声に合わせ、ウクレレの調べにのりフラダンスを踊りました。ご利用者のSさんの指導のもとフラの素敵な衣装がひらひらと南国ハワイの風を運んできました。

ハワイへ行こう

北町高齢者センターコミュニティケアサロン

敬老会の冒頭、子育てひろば・みずきっことオンラインで結び、子どもたちから可愛い長寿の祝福を頂き、そして元気な声で「アロハ～、ハワイへGO!」。髪にお揃いのハイビスカスを飾り、ハワイへのイメージーション・トリップが始まりました。ハイビスカスは金曜日の手芸プログラムで手作りしたものです。

この日、めでたく百寿を迎えたSさんが代表で、大海から流れ来る?ヤシの実に入れられたみずきっことからのお祝いメッセージを受け取りました。また、ボランティア手芸班からは手作りマスクのサプライズプレゼント。コロナ禍に実用的にご利用者は感激していました。余興は職員によるハワイアン劇場。「憧れのハワイ航路」などウクレレのメロディーにのせて南国情緒たっぷりのフラダンスを披露。「本当のハワイに行ったようだった」「楽しかった」と皆様ご満悦でした。



▲フラダンスの様子。
華やかな音楽とともにハワイの風を感じました。



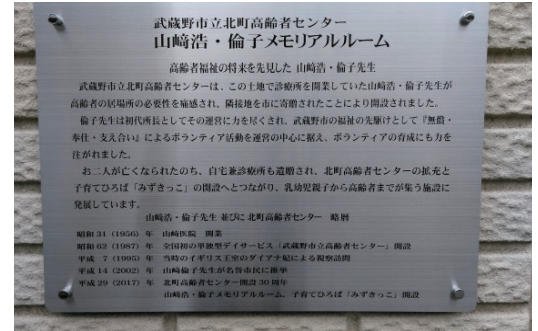
記念プレート設置

北町高齢者センター西側(メモリアルルーム側)に記念プレートが設置されています。北町高齢者センターの由来とセンター開設にご尽力された山崎浩先生・倫子先生ご夫妻のご功績を称える内容です。先生ご夫妻を偲ぶメモリアルルームに是非お越しください。

今後も山崎先生ご夫妻の運営理念を受け継ぎ、ご利用者の笑顔溢れる北町高齢者センターを作ってまいります。

北町高齢者センターのあゆみ

北町高齢者センターは、高齢者の居場所の確保を痛感していた山崎先生ご夫妻が、不動産を市に寄付したことをきっかけに開設されました。倫子先生はセンターの初代所長として「無償・奉仕・支え合い」による市民参加のボランティア活動をセンター運営の基礎とし、多くの志ある市民を育成されました。平成29年にはセンターの拡充と子育てひろば・みずきっこ子が開設され、乳幼児親子から高齢者ばかりでなく乳幼児親子もが集う施設に発展しました。



▲ 記念プレートの前に並ぶボランティアの方々と職員(上)。プレート(下)には山崎浩・倫子先生とセンターのあゆみが記されています。

出張八百屋さんコラボ！

高齢者総合センター健康ミニ講座



高齢者総合センターの近隣には、多くの大規模集合住宅があります。その一つ、都市機構 UR 武蔵野緑町パークタウンで、今年5月から始まった野菜の移動販売「出張八百屋さん」。

在宅介護・地域包括支援センターはその移動販売の会場で、9月に出張ミニ講座「今を生きるための健康のお話」を開催しました。地域の話からコロナ禍の中の介護、医療、老いじたく…在宅介護・地域包括支援センターの看護師による実務経験に基づいた盛りだくさんな一時間。近隣の約15名の方にご参加頂きました。

在宅介護・地域包括支援センターは、介護や老いじたくの啓発普及や地域づくりも大切な業務の一つ。コロナ禍ではありますが、感染予防に細心の注意を払いつつ、各種出前講座を承ります。

ハローワーク三鷹による巡回相談実施中

権利擁護センターより

今年7月からハローワーク三鷹の就労支援ナビゲーターが福祉公社で要支援者の相談に応じる、巡回相談を開始しました。従来は要支援者本人が直接ハローワークに出向いて相談を受けていましたが、そのこと自体のハードルが高いと感じ、相談にいたらないことが多々ありました。これにより、要支援者は職業選択や応募書類について気軽に相談できるようになりました。

福祉公社は、今後も支援機関と連携し、要支援者の早期就労や自立生活に繋がる支援を行ってまいります。

◆福祉公社は市から生活困窮者自立相談支援事業を受託しています。要支援者の自立のために様々な支援を行う事業ですが、中でも経済的自立を図る就労支援は必須です。

在宅介護・地域包括支援センターの出前講座お問い合わせはこちらまで！

☎ 0422-51-1974





スマホで見られる ヘルパー研修!

介護職が知っておきたい緊急時対応



▲ オリジナル動画で皆さんにわかりやすく！職員による講義。

◆ホームヘルプセンターでは、ケア技術向上のため、研修に力を入れてきました。今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会場に集合して開催する研修ができず、資料の配布を行っていません。



野村コーディネーター
の
Q & Aコーナー

▲ 動画の後半にはこんなコーナーも。
まるでテレビ番組みたい!?

9月から登録ヘルパー向けにオンラインで研修動画の配信を開始しました。初回のテーマは「緊急時の対応」です。職員手作りの動画で、視聴したヘルパーからは「ホームヘルプセンターの職員が画面に出ていると親しみ深く、集中力も増す」「自分の都合の良い時間に視聴でき、対面と変わりなく良かった」「介護実技や講演などもオンラインでお願いしたい。期間限定ではなく、いつでも視聴できるようにしてほしい」などの感想がありました。今後もオンラインの課題を改善しつつ継続していく予定です。

職場環境改善に取り組んでいます



福祉公社の事業が拡大し、人員を拡充していますが、新しい机を入れる余地のない状況でした。そこでレイアウトを9年ぶりに変更、什器備品を新調し、ICT機器使用の利便性を向上させました。職場環境が大きく改善されることで、生産性が向上、職員のモチベーションも上がることが期待されます。安全衛生委員会の定期職場巡視では、職場環境改善について高く評価されました。

■安全衛生委員会

労働者の意見を事業者の行う安全衛生に関する措置に反映させる目的で設置される委員会。産業医、事務局長と各部署のセンター長で構成されます。

境南小ふれあいサロン講座中止

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年度の境南小学校ふれあいサロン講座を中止することになりました。受講者の皆様には、ご理解をいただきながらも、講座を楽しみにされていたことが、残念でなりません。本講座運営に19年携わっている職員は「受講者の皆様や講師の先生方、境南小の生徒からたくさん元気をもらってきました。今回のことは残念ですが、またお会いできる日を楽しみにしています」と話していました。

■ふれあいサロン

この事業は市の世代間交流事業として福祉公社が受託し、境南小学校ふれあいサロン教室およびプレイルームを主な会場として実施しています。

ご意見お待ちしております

◆ 記事についてのお問い合わせ、ご感想、取り上げてほしいテーマなどぜひお寄せください!

武蔵野市福祉公社 広報委員会

☎ 0422-23-1165 (本部事務所)

武蔵野市福祉公社ホームページのご意見もおまちしております。

<http://fukushikocha.jp/>



お知らせ

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催や内容について変更となる場合があります。
事前に担当部署へご確認ください。

みどりの輪 「はじめての介護保険」

介護保険基礎知識講座。将来利用するかもしれない介護保険制度について、キホンのキからご案内します。備えあれば憂いなし。どうぞご参加ください。様々なご質問にもお答えします。

10月23日(金) 13時30分から15時

高齢者総合センター 3階 講義室

定員 10名(申込み順)

講師 高齢者総合センター在宅介護・地域包括支援センター職員

【問合せ・申込】

高齢者総合センター 在宅介護・地域包括支援センター

☎0422-51-1974

おいじたく講座

● 基礎知識

11月26日(木) 13:30-15:00

福祉公社 2階第二相談室

● 成年後見制度について

10月26日(月) 10:30-12:00

高齢者総合センター 4階研修室

【問合せ・申込】

権利擁護センター

☎0422-23-1165

職員レコラム

特別編：新任研修を終えて③

実習でみたチームワーク


権利擁護センター 桑高 知代

4月に入職し、福祉公社が運営する2か所のデイサービスで実習をしました。北町高齢者センターでは即興クイズ大会など、和やかなお喋りと笑いに溢れた時間が流れ、高齢者総合センターでは、身体を動かすエクササイズが多く、楽しみながら前向きに社交性と活動量を保つ工夫がなされていました。プログラムの構成に、各施設とそのご利用者像の特性が現れていました。

また、集団のなかでの細やかな個別支援に、スタッフのチームワークの良さを感じました。落ち着いた方への対応や、排泄や歩行介助のタイミング、声掛けの配慮等、職員間で共有しながら、ご利用

者一人ひとりに快い場を提供し、平穏無事に過ごせる環境をつくってました。良きチームワークの為の情報共有はご利用者のみならず、職員各自の体調などにも全員が気を配り、「大丈夫？ お願いしてもいい？ こっちはやるね」等の声掛けに、プロの配慮を感じました。職員が笑顔で楽しく働ける雰囲気は、おのずとご利用者にも伝わり、サービス提供の向上に繋がることを、実感する時間でした。

今後、福祉公社の一員として協力しあい、地域の方々の望む生活の実現の為、尽力していきたいと思えます。

次回は  谷口裕美(デイサービスセンター)

福祉公社各部署のご案内



<ホームページ>

○ 武蔵野市福祉公社 <http://www.fukushikosha.jp>

○ 武蔵野市地域包括ケア人材育成センター
<http://www.m-machigurumi.jp>

○ ホームヘルプセンター武蔵野
<http://help-musashino.jp>

営業時間 8時30分から17時15分(すべて共通)

武蔵野市福祉公社 本部

武蔵野市吉祥寺北町1-9-1

総務課	☎0422-23-1165
権利擁護センター	☎0422-23-1165
成年後見利用支援センター	☎0422-27-1238
ケアプランセンター	☎0422-23-1165
ホームヘルプセンター武蔵野	☎0422-23-2611
地域包括ケア人材育成センター	☎0422-20-3741

武蔵野市立北町高齢者センター

武蔵野市吉祥寺北町4-1-16

コミュニティケアサロン	☎0422-54-5300
子育てひろば・みずきっこ	☎0422-38-5150

武蔵野市立高年齢者総合センター

武蔵野市緑町2-4-1

管理・社会活動センター	☎0422-51-1975
在宅介護・地域包括支援センター	☎0422-51-1974
住宅改修・福祉用具相談支援センター	☎0422-51-1974
デイサービスセンター	☎0422-51-2933